

IT部門のための「超上流工程」の本質～ビジネスを動かす要求分析・IT戦略策定の極意

【会場】 (4126226)

多くのシステム開発プロジェクトが失敗する最大の原因は、要件定義以前の「超上流工程」の不備にあります。経営層の意図を汲み取り、ビジネス価値を最大化するためのグランドデザイン（構想策定）能力を養います。

開催日時	2026年10月23日(金) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(システム企画・要求定義)
カテゴリ	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル
講師	横井潤 氏 (エクシオグループ株式会社 ソリューション事業本部デジタルコンサルティング本部 部長)
参加費	JUAS会員企業/ITC : 35,200円 一般 : 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	企業のIT戦略担当者、情報システム部門のマネージャー/リーダー層 ベンダー任せの要件定義から脱却したいプロジェクトマネージャー DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進を任された実務担当者 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ (オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

多くのシステム開発プロジェクトが失敗する最大の原因は、要件定義以前の「超上流工程」の不備にあります。経営層の意図を汲み取り、ビジネス価値を最大化するためのグランドデザイン（構想策定）能力を養います。

<プログラム>

1. 【マインドセット】

超上流工程の重要性と情シスの役割転換
なぜ「言われた通りに作る」と失敗するのか？
経営課題とITの紐付け

2. 【構想策定】

AS-IS/T0-BE分析、現状 (AS-IS) を整理し、理想 (T0-BE) とのギャップから
課題を抽出する手法に経営課題、最新技術に関連付ける技術

3. 【要求分析】

ステークホルダー分析と本質的ニーズの特定、現場の「声」の裏にある本当の目的を見極めるインタビュー技術

4. 【人材育成】

超上流工程をリードできる人材の必要スキルと育成のための考え方

5. 【ラップアップ】

アクションプラン作成と質疑応答

明日から自社で実践するための最初の一步を言語化する

<本セミナーで習得する主要スキル>

- ・ビジネス・アライメント力: 経営戦略をITプロジェクトに翻訳する力
- ・抽象化・具体化の往復能力: 曖昧な要望を構造化し、実行可能な形に落とし込む力
- ・ファシリテーション能力: 部門間の利害調整を行い、合意形成を導く力